

所属学科：地球圏システム科学科

氏名：渡部 敦

派遣期間：3/18~3/27

派遣先：タイ マヒドン大学カンチャナブリキャンパス

はじめに

このプロジェクトに参加した目的は日本と異なる地質構造の観察および現地の学生とコミュニケーションをとることによる英語力の向上、異文化に対する理解を深めることである。私は地質学を専門としており、日本と異なる地質を観察し海外の地質に関する知識を取り入れたいと考えていた。また、社会人になるにあたり異文化に対する理解や英語によるコミュニケーションが必要な場面が来ると考えた。

スケジュール

- | | |
|------|----------------------------|
| 3/18 | 移動(山口→カンチャナブリ) |
| 3/19 | 寺院見学 学内見学 セミナー |
| 3/20 | 歴史見学 農園見学 |
| 3/21 | 遺跡見学 異文化体験 地質観察 |
| 3/22 | 地質巡検 |
| 3/23 | 講義 鍾乳洞観察 |
| 3/24 | 異文化体験 |
| 3/25 | 寺院見学 プレゼンテーション作成 |
| 3/26 | プレゼンテーション 移動(カンチャナブリ→バンコク) |
| 3/27 | 移動(バンコク→山口) |

タイでの生活

タイではマヒドン大学のゲストハウスに宿泊し、食事は外食が主だった。食事は辛味、酸味の強いもの、今まで口にしたことのないような香辛料が使われているものが多かった。また、蛙や昆虫など日本で普段調理しないような食材を食べる機会もあった。移動はバイクであることが多かった。タイの学生の多くはバイクを所持しており二人乗りで移動した。タイの一般道での法定速度は日本より大幅に速いため驚いた。



タイでの食事

地質巡検

地質巡検は石灰岩の露頭や鍾乳洞に行くことがほとんどだった。石灰岩は古生代のもの
でさまざまな種類のオウムガイや貝などの化石が観察できた。また、日本では見ることの
難しい時代の露頭も観察することができた。鍾乳洞は非常に多く広い範囲で形成されてい
た。仏教国であるため、洞窟内には仏像が置いてある場合が多かった。



オウムガイの化石



褶曲が見られる露頭

その他の見学

歴史見学ではヘルファイアパスが印象的だった。日本軍による第二次世界大戦中の歴史
を見ることができた。

農園見学では日本で見ることのない果実がほとんどだった。いくつか試食させていただ
いたが酸味の強いものばかりだった。



ヘルファイアパス

さいごに

マンゴー(農園)

10 日程度ではあるが日本ではできない体験ばかりで充実した時間を過ごすことができた。非常に貴重な経験でありこのことはこれからの研究や社会に出てから役立つと思う。この体験は現地の先生や生徒、そのほか多くの人に支えられていた。支援していただいた方に心から感謝したい。